

# “環境基本計画市民会議”

## 活動ダイジェスト

vol. 1

計画市民会議の活動の様子をダイジェストで紹介します！

平成15年度、市民協働により策定した「福生市環境基本計画」は、計画期間が令和5年度に終了することから、新たな計画の策定作業を市民の皆さんと進めています。自らのまちの環境について考え、行動する皆さんの様子を知っていただく目的で、本「活動ダイジェスト」を（担当部署の視点で）発行します。

### ★「環境基本計画市民会議」って？

福生市での暮らしが、自然と共存し、豊かなものになるよう、皆さんの思いを語り合い、次の計画に反映できるよう、「環境基本計画市民会議」が誕生しました。会議メンバーは、環境に関する団体からの推薦や公募により集まった10名の市民の皆さんです。

### ★開催状況（第1・2回）

#### 第1回目の会議（12月9日@さくら会館）

- (1) 福生市環境基本計画に係る進捗状況等について
- (2) 環境政策に関する最新動向

市民会議の設立趣旨や役割の説明に次いで行われた自己紹介から、福生市の環境に対するさまざまな思いや興味・関心があることへの発言も飛び出し、皆さんの熱意を感じざるを得ませんでした。

初回ということもあり、皆さんに同じスタートラインに立って議論や活動を進めていただくため、昨今、環境を論じる上で欠かせない「気候変動」、「生物多様性」、「資源循環」の各分野の専門家を ZOOM で同じ日にお招きし、話題提供をしていただきました。初回スペシャル、何とも贅沢な内容となりました。

#### 第2回目の会議（12月26日@もくせい会館）

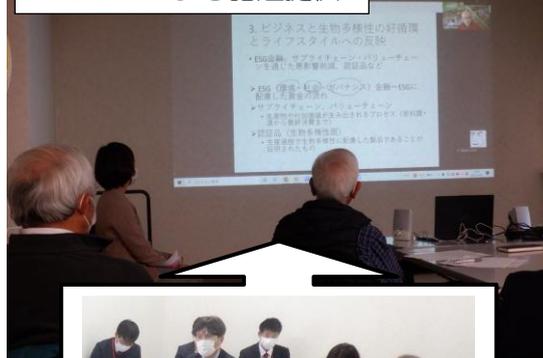
- (1) 前回の振り返り
- (2) ワークショップ

第1回目の話題提供を受けて、各分野の現状を踏まえて、「2050年頃の福生の暮らしをイメージする」→「10年後に目指したい環境の現状を考える」という順番で、ワークショップを行いました。

国が進める「脱炭素」についても、目指すべき目標を掲げ、実現への方策を検討する「バックキャスト」の手法で、皆さんに議論していただきました。

「自然と最新技術の融合」や「廃棄物の100%リサイクル」など、夢があり、実現したくなるような提案が活発に行われました。

ZOOMによる話題提供



画面越しに質疑も実施

	2050年の理想	2050年に向け
資源・循環	廃棄物、一般ゴミのリサイクル100%	ゴミ袋(記名)管理人のいないマンション最もひどい(分別できていない)
	海に出さないことを徹底	プラスチックは必要不可欠 ペットボトルリサイクル→質が落ちる 市民がコスト負担を覚悟

ワークショップの結果（抜粋）

発行：福生市生活環境部環境政策課環境政策係  
〒197-8501  
福生市本町5番地福生市役所第2棟2階  
電話 042-551-1718